

HMDソフト（一軸／C B R試験） のインストール取説

2021年03月25日

お問い合わせ

HMDソフトのインストール取説

データロガー／アンプ／センサー／ソフト／計測システム／試験機／他



株式会社 濱田電機

TEL (042) 473-4041

FAX (042) 472-0089

Home Page <https://www.hmd-dk.jp>

営業所／〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F

******* マルチロガーJr及び解析ソフトのPCインストール方法 *******

管理者権限でのログイン後、全てのアプリケーションを終了させてから、DVDを挿入して行います。

＜お勧め操作＞

1. パソコンのローカルディスクに、HMDから提供したDVDのHMDホルダーをコピー致します。約200MB+動画です。

＜初めての使用＞

1. パソコンに” **DVDからのインストール、HPからのアップデートの説明**” に従いインストール作業を行います。尚、WIN7、8、10では終了後に、” **Win-OCX登録**” を実行します。
2. DVD直接の場合は、マルチロガーJrの製造ナンバーフォルダをハードディスクにコピーする。これは、バックアップ用設定情報等で、修正等でJrに再度送る場合に使用する。
3. 計測データ保存用のフォルダを作成しておきます。ハードディスクの”マイドキュメント”等に”cd image”に有る”JrHM1616計測データ”フォルダをコピーし、必要に応じて更に追加する。
4. HMD解析ソフトを使用する場合は、” **xxxx試験の解析出力のシート、デモ解除番号の設定**” を参照して、”(株)濱田電機” Hxxx 試験データ”等のデモファイルを読み込みシート画面で” **デモ解除番号**” の入力を行います。同様の操作を必要な解析ソフト全てについて、個別の”デモ解除番号”を入力します。”cd image”に”DEMO_KEY_user.txt”があります。

******* DVDからのインストールの説明 *******

提供されるHMD土質試験解析DVD又は、HDの”cd image”に有る”setup”をクリックします。インストール画面が示されます。必要最小のインストールは、土質試験統合、マルチロガーJrHm1616（平板載荷試験解析を含む）、使用する試験が含まれている”解析A/B”と、解析ソフトを導入されたユーザは、センチネルシステムドライバーのインストールを行います。

第1と、第2～（マルチロガーJrHm1616 for H1616Sx & Hm1616x, A, B）を繰り返し、最後に最終ステップを行います。尚、解析不要の場合は、最終ステップ（上記4.項）は不要です。尚、全てのインストールを完了させた後で、

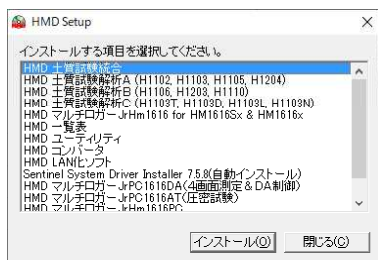
WIN7以降では終了後に、”Win-OCX登録”を実行します。

WIN8以外では、” **スタート>>プログラム>>**

(株)濱田電機>>土質試験統合”を選択して右クリックで” **送る>>デスクトップ(ショートカットを作成)**”を選択して左クリックします。デスクトップに” **HMD土質試験統合**”アイコンが作成されます。

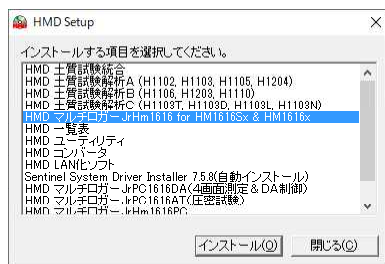
解析ソフトのインストールが上手く出来ていない場合は、対応する”土質試験解析X”を再度行います。

＜第1ステップで、HMD土質試験統合をインストールします＞



メニュー画面のインストールを行います

＜第2ステップで、マルチロガーJrHm1616をインストールします＞



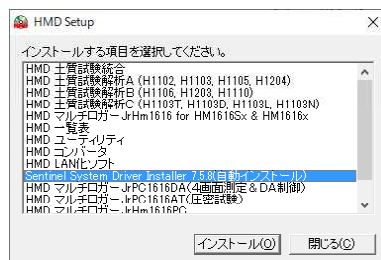
以下のソフトのインストールを行います
マルチロガーJrHm1616はPCソフト、
Fc v1616は解析の為の変換ソフト
H1107平板載荷試験解析ソフト

＜第3～4ステップで、土質試験解析A/Bソフトをインストールします＞



使用する解析ソフトのインストールを行います

＜最終ステップで、Sentinel SystemDriverをインストールします＞



学会様式出力の為のインストールを行います

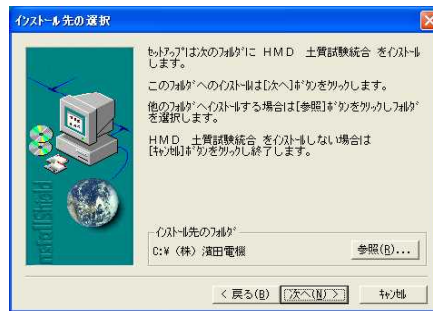
- * 第1ステップの**“インストール”**をクリックします。
- * 以下の画面が表示されますので指示に従い**“次へ”**をクリックします。

この画面から
始めます

①



②



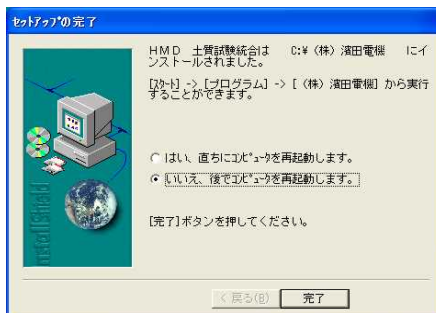
③



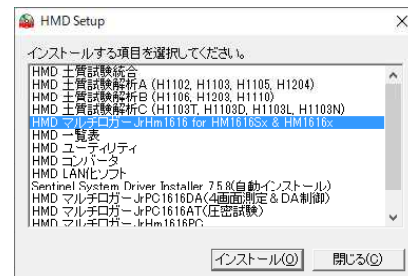
④



⑤



第2ステップを開始します



第1ステップのインストールが完了しました
“完了”をクリックして、次のステップを行います

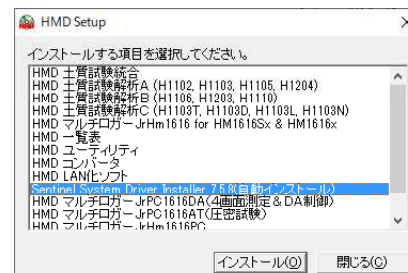
“HMDマルチログ...”選択後
“インストール”をクリックし、第1ステップの①～⑤
と同じように行います

第3ステップを
開始します



最終ステップを開始します

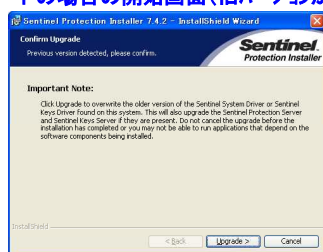
プロテクタは、
取り付けない！！



“HMD土質試験解析x(. . .)”選択後、“インストール”をクリックし、
第1ステップの①～⑤と同じように行い、必要な数(ソフトA,B)を
行います

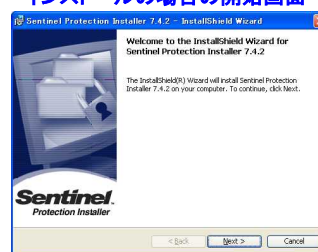
“Sentinel . . . (自動インストール)”選択後、
“インストール”をクリックします

アップグレードの場合の開始画面(旧バージョンがある場合)



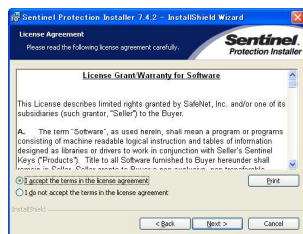
“Upgrade”をクリック

インストールの場合の開始画面

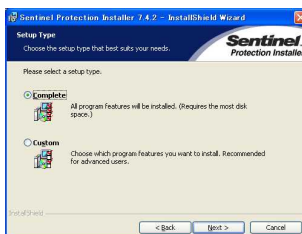


“Next >”をクリック

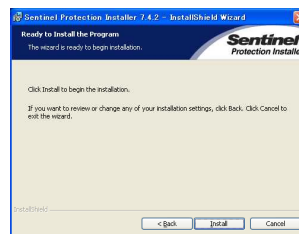
次ページ



“I accept “にチェックで”Next >”



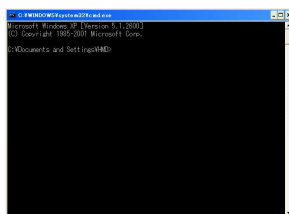
そのままで“Complete “にチェック)で”Next >”



”Install”



”No”



途中で一時的にDOS画面が表示される



”Finish”をクリックします

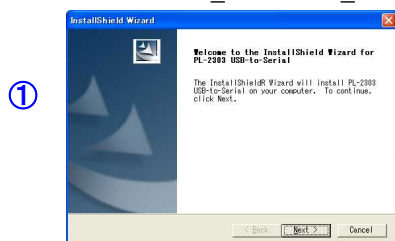
- * 最後に最初に現れたインストール画面の”Finish”をクリックして、全てを完了します。

<USB To Serial ドライバーのインストール>

HMD提供の”USB To Serial”変換ケーブルを利用するときは、ドライバーのインストールを行います。
以下の方法でインストール出来ます。

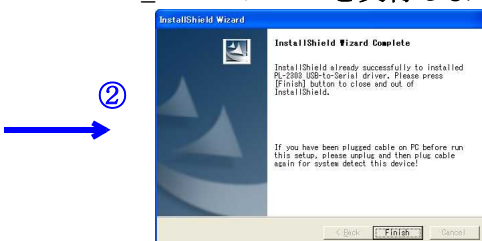
尚、インストールが完了するまでU S Bポートには、変換ケーブルを接続しないで下さい。

- * ” cd image” に有る”Akizuki-Usb232フォルダー” 内の
” PL2303_Prolific_DriverInstaller_v1.9.0.exe” を実行します。



①

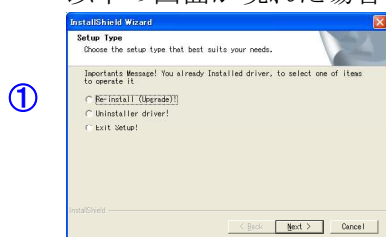
”Next”をクリックします



②

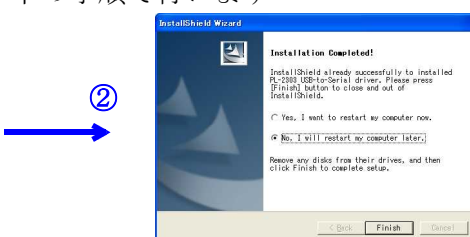
”Finish”をクリックして閉じます

以下の画面が現れた場合は、下の手順で行います



①

”Re-install “に、“✓”を入れ”Next”をクリックします



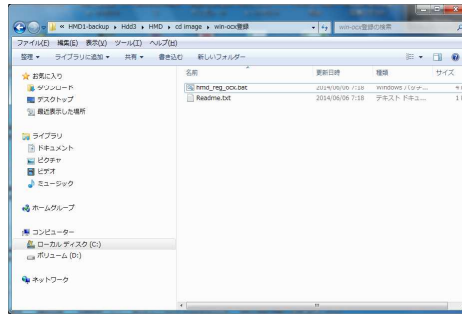
②

”No “に、“✓”を入れ”Finish”をクリックして閉じます

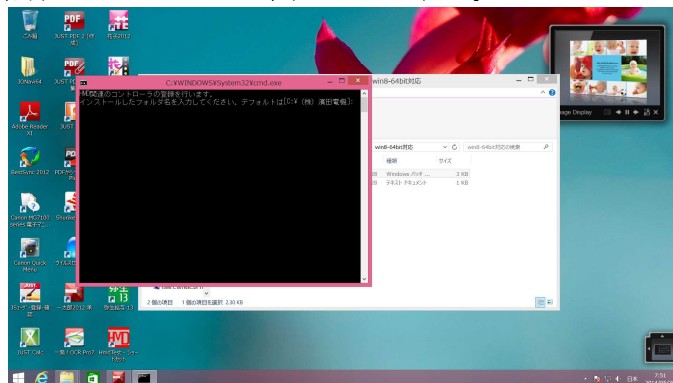
<WIN-OCX登録>

” cd image” に有る” WIN-OCX登録” フォルダの” hmd_reg_ocx” をクリックします。
以下にその手順を示します。

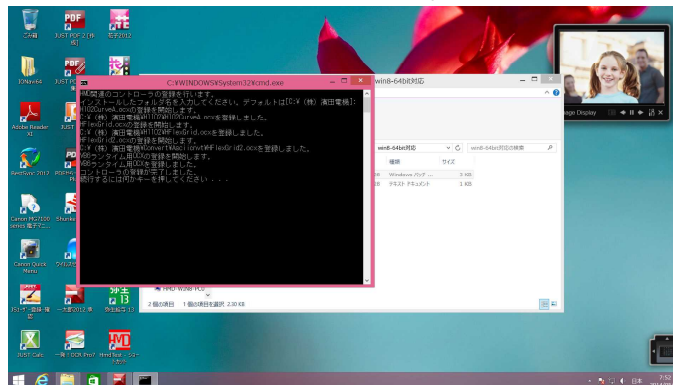
1. hmd_reg_ocx.batを右クリックし、「管理者として実行」をクリックする。
2. 「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」のダイアログで「はい」をクリックする。



3. ” DOS コマンド” 画面が示され、「インストールしたフォルダ」の入力が要求されるが、デフォルトの「C:¥(株) 濱田電機」の場合は、何も入力せず、Enterを押す。
※フォルダ名にスペースを含む場合はフォルダを”で囲んで入力する。
※例えば、”C:¥Hamada Denki”



4. 「コントローラの登録が完了しました。」と表示されたら、” DOS コマンド” 画面を閉じます。
確認の為に、必要なHMDのアプリケーションを起動してみます。



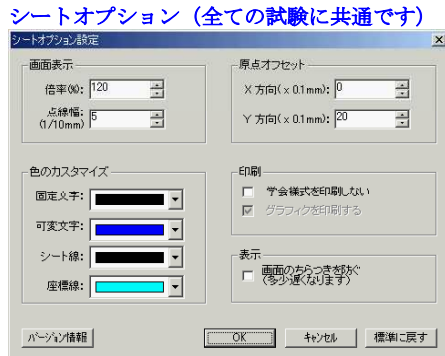
＜一軸試験の解析出力のシート、デモ解除番号の設定＞

”土質試験統合”画面から”H1102 一軸試験”をクリックし、開きましたら左上のファイルアイコンから開くをクリックして、試験ファイル又は、
 (株) 濱田電機 ¥ H 1 1 0 2 ¥ H 1 1 0 2 電子納品 等のデモファイルを読み込みます。
 シート画面で以下のシート情報の変更が出来ます。
 尚、一度、” cd image” に有る ” DEMO_KEY_user.txt” ファイルをメモ帳で開き
 ” [H1102] ” HMD 1102 AXPNS ” の桃色文字をコピーして” **デモ解除番号**” に貼り付けます。

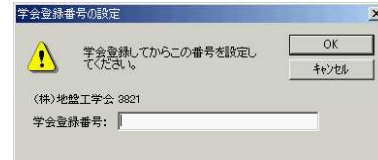
” **シートアイコン**” をクリックして” 学会シート x x x x ” の何れかを選択します。

1. ” **オプションアイコン**” をクリックすると下図の設定が変更出来ますので、選択後再度クリックします。

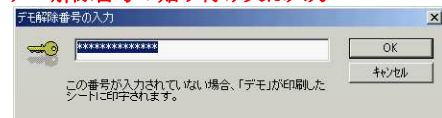
倍率は120
が標準です



学会登録番号の設定 (現在は不要です)



デモ解除番号の貼り付け又は入力

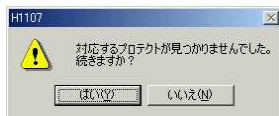


英字半角で
入力します

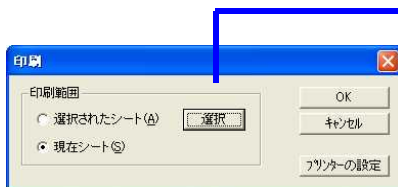
シート出力オプション



2. ” **プリンターアイコン**” をクリックすると下図が示されます。
 プロテクタが接続されていない又は、センチネルドライバーが
 正しくインストールされていない場合は下図が示されます。



エラーの場合です
再確認及び解決出来ない場合は
お問い合わせ下さい



印刷シートを個別に選択出来ます

OKで印刷出来ます

プリンターの設定が出来ます

＜CBR及び修正CBR試験の解析出力のシート、デモ解除番号の設定＞

1. ”土質試験統合”画面から”H1106 CBR試験”をクリックし、開きましたら左上のファイルアイコンから開くをクリックして、試験ファイル又は、
 (株) 濱田電機 ¥ H 1 1 0 6 ¥ H 1 1 0 6 電子納品 等のデモファイルを読み込みます。
2. ”土質試験統合”画面から”修正CBR試験”をクリックし、開きましたら左上のファイルアイコンから開くをクリックして、試験ファイル又は、
 (株) 濱田電機 ¥ H 1 1 0 6 ¥ C B R 電子納品 等のデモファイルを読み込みます。

上記1及び2で、それぞれのシート画面で以下のシート情報の変更が出来ます。
 尚、一度、” cd image” に有る ” DEMO_KEY_user.txt” ファイルをメモ帳で開き
 ” [H1106] ” HMD 1106 FAUOT ” の桃色文字をコピーして” **デモ解除番号**” に貼り付けます。

1. 提供されたプロテクタを取り付けて、使用するP Cで出力を確認します。

確認後、プロテクタを外して再度出力確認をします。

2. 必要があれば、もう一台のP Cで同様の操作を行ってください。

又、**全ての操作が完了しましたら、プロテクタの返却をお願いします。**

※ 1 個のプロテクタで、最大 2 台の P C での出力が可能です

<アップデート>

- * HMDホームページからアップデートファイルをダウンロードしてソフトの更新が出来ます。尚この使用法は、インターネットに接続出来るパソコンのみ可能です。HMD土質試験統合を開いて**地球アイコン**をクリックします。又は、直接HMDホームページを開く。

この画面から
始まります

①



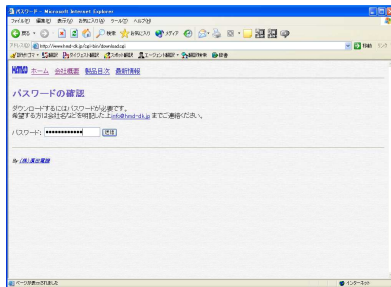
(株)濱田電機のHPのTOP画面です

②



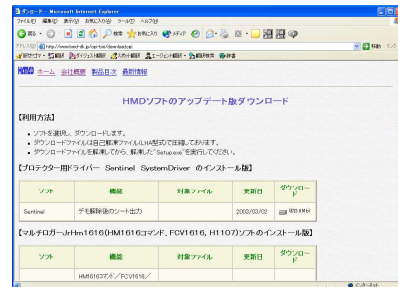
"ダウンロード"をクリックします

③



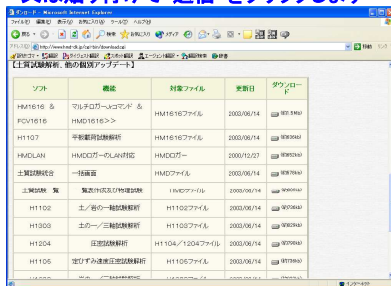
"パスワード"=hmd2000japan を入力
又は貼り付けて"送信"をクリックします

④



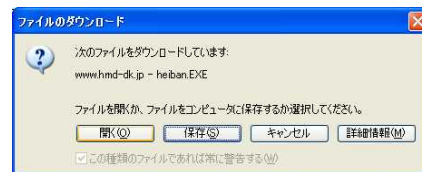
アップデート版ダウンロードの画面です

⑤



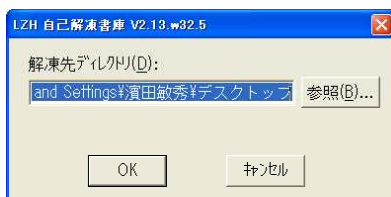
"JrHM1616、Hxxxx試験解析等の必要なソフトのダウンロード(ディスクアイコン)"をクリックします

⑥



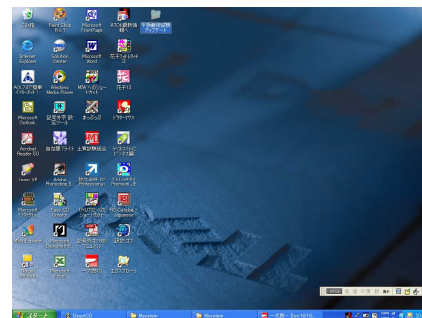
"開く"をクリックします

⑦



"OK"をクリックします。自己解凍が終了しましたら
インターネットエクスプローラを閉じます
インターネット接続を閉じて良いです

⑧



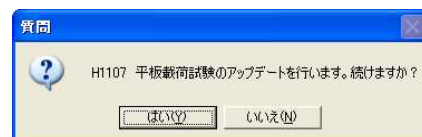
デスクトップに出来ている"xxxxアップデート"
ホルダーをクリックします

⑨



"SETUP(パソコンアイコン)"をクリックします

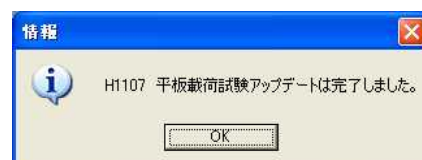
⑩



"はい"をクリックします

例"平板載荷"

⑪



"OK"をクリックします

最後にデスクトップの"xxxxアップデート"ホルダーを削除します

お問い合わせ

HMDソフトのインストール取説

データロガー／アンプ／センサー／ソフト／計測システム／試験機／他



株式会社 濱田電機

TEL (042) 473-4041

FAX (042) 472-0089

Home Page <https://www.hmd-dk.jp>

営業所／〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F